

回覧

新治地区まちづくり協議会活動紹介

平成25年 9月17日発行 (No. 1)

新治地区まちづくり協議会が地域の方々と協働で行っている、「まちづくり活動」を地域の方々に知ってもらうために紹介いたします。

○昔の民具による地域おこし

旧新治村時代に収集された、農業・林業で使われてきた道具や生活用具を展示・公開しています。

江戸時代から昭和40年代までの各種の民具が展示されています。

小学校では、3年生が社会科で学習するので、新治小学校も見学に来ます。また、「たくみの里」に来る学校や観光客の皆さんが見学しています。



↑ 展示されている古民具



← 小学生に古民具を紹介するボランティア

場 所・・・旧新治保育園リズム室
開館期間・・・3月中旬～12月中旬
開館時間・・・10:00～15:00

※ボランティアの解説員がない場合があります。

○布施地内植栽活動（国道17号線沿い）

国道17号線新治支所入口の信号付近にあり、今まで国土交通省が管理してきた花壇を借り受け、布施宿の皆さんの力添えをいただき、約3千本のマリーゴールドを育てています。



↑ 植えられたマリーゴールド



← 作業する布施宿の方々

黄色、金色、オレンジの3色の花が、地域の皆さんや、車で通る人たちにちょっとした安らぎを与えています。

また、この植栽活動を通じ、布施区の皆さんも交流・触れ合いができ、コミュニティづくりに役立っています。

新治地区まちづくり協議会が地域の方々と協働で行っている、「まちづくり活動」を地域の方々に知ってもらうために紹介いたします。

○遊休桑園を通学路の安全確保と故郷の風景づくり

新巻地区会議で遊休桑園で花づくり事業を提案し決定され、3つの畑を地権者より快くお借りでき、平成24年度からスタートしました。

通学路の安全確保と鳥獣害対策の環境整備及び田園風景・果樹園風景の景観整備を行い、故郷の自然風景づくりを実施しています。



↑ H24.7.10 遊休桑園30アール



↑ H25.5.26 区民67名による植栽作業

→ H25.7.7 老人クラブ、区民による草取り



○大田和牧場 花の山づくり



↑ H25.8.18 区民による草刈り作業

猿ヶ京温泉大田和牧場跡地は、平成22年度から花木の山とするべく多くの猿ヶ京区民によって整備が行われてきました。

地域住民が一体となり花木を植栽し、継続して管理することで、コミュニティづくりの推進と温泉地としての付加価値を高めることを目的としています。



← 花桃の植栽作業



← ↑ 現在咲いているサルスベリ

新治地区まちづくり協議会が地域の方々と協働で行っている、「まちづくり活動」を地域の方々に知ってもらうために紹介いたします。

○初越のこみち「中学生案山子大会」

新治中学校の1年生62人が、廃品を利用して作成した案山子15体を、たくみの里「初越のこみち」に設置しました。

案山子は里山にマッチし、秋の実りを告げる情緒豊かな風景となりました。住民と訪れた観光客からは昔見た故郷の情景が浮かぶようだとして好評でした。

また、たくみの里「豊楽館」で案山子の写真を展示しました。



↑中学生が案山子を作成！

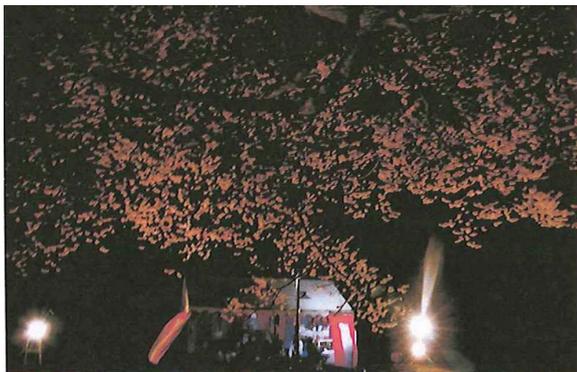


←田んぼに設置された案山子



←豊楽館に展示された写真

○一之宮地藏尊の周辺整備活動



↑ライトアップされた一之宮地藏尊の桜

野仏8番所一之宮地藏尊の周辺を地域住民の協力を得て整備し環境美化を行いました。

また、9日間にわたるライトアップの実施や憩いの場所として利用して頂けるように手作りのベンチを設置しました。



←手作りのベンチを設置



←地域住民の草刈り作業

新治地区まちづくり協議会が地域の方々と協働で行っている、「まちづくり活動」を地域の方々に知ってもらうために紹介いたします。

○ほうき草と小菊の里（伊賀野の花畑）

ほうき草と小菊を植栽し、多くの人々に観賞に来てもらうために「伊賀野の花畑」を地域住民で整備しております。今年は農家体験の中学生を交えての植栽作業も行われました。また多くの観光客が写真撮影で訪れ、にぎわいを見せました。

11月からは小菊が見頃の予定です。ぜひ一度見に来てください！



↑ 農家体験の中学生と植栽作業



↑ 植栽作業



← 案内看板を設置しました。 ←



← 赤く紅葉したホウキグサ

○地域住民による「ゆじゅく茶や」の運営



↑ 「ゆじゅく茶や」の外観

「ゆじゅく茶や」は今年の12月で開館2周年を迎えます。地域のボランティアや住民の協力により、観光客のおもてなしを行っています。

今年は、9月の時点で1,400人を超えるお客様が来場されました。



← 山栗を振るまっています。

☆「ゆじゅく茶や」営業時間
土曜・・・午前10時～午後4時
日曜・・・午前9時～午後3時
※その他イベント時は営業。

新治地区まちづくり協議会が地域の方々と協働で行っている、「まちづくり活動」を地域の方々に知ってもらうために紹介いたします。

○押出（羽場）の分離帯植栽事業

にはる小菊の会が中心となって行う押出（羽場）の分離帯への植栽活動も今年で3年目を迎えました。

この地域はたくみの里や猿ヶ京温泉等につながる新治地区の玄関口であることから、平成23年より小菊やホウキグサの植栽活動が始まりました。通行する多くの方々から好評を頂いております！



↑ホウキグサの植え換え作業



←植栽されたホウキグサと小菊



←ビオラの植栽作業の様子

○塩原太助翁記念公園の植栽整備（下新田）



植樹状況

↑ツツジの植樹作業の様子

下新田区にある塩原太助翁記念公園を、さらに観光スポットとして充実させるため、地域住民でツツジとビオラの植栽作業を行いました！

整備された公園は今まで以上に訪れた人たちの目を引くことでしょう。



植樹後3

←公園内に植樹されたツツジ



太助の郷ビオラ植栽400本

←植栽されたビオラの様子

新治地区まちづくり協議会が地域の方々と協働で行っている、「まちづくり活動」を地域の方々に知ってもらうために紹介いたします。

○雷電神社の周辺整備（塩原）



↑ 新たに完成した花壇

塩原区の雷電神社周辺は昨年度から地域住民の憩いの場として活用できるよう整備活動が行われています。

今年は新たに花壇の整備作業が行われました。これから花木が植栽され、神社の景観が向上していくでしょう！

作業前の神社周辺→



↑ 作成作業の様子

○多様な生息地の修復活動（谷地）

たくみの里にある耕作放棄田と隣接する既存のホタル、トンボの観賞水田散策路を地域住民が協力して修復活動を行いました。今後この観賞地では多くのホタルやトンボが飛び交うことでしょう！



← 作業前の様子



← 住民の整備作業



↑ 修復された観賞地の風景

○恋越地区の花壇整備活動



↑ 完成した恋越地区の花壇



→ 作成作業②

← 作成作業①

恋越地区でも、環境整備や景観向上のため、地域住民の手によって、花壇を新たに3ヶ所作成いたしました！

こちらも、今後は花や木が植栽されるなどして、大いに活用されていくことが期待されます。